



# みやぎ税務会計事務所通信

《 2024 年 10 月 》



## 税務の話題

“少し先”の業務効率化を見据えて  
税務・経理・給与の「デジタル化」を検討しましょう！②

前月号では、紙→電子に移行するためのツールをご案内いたしました。  
「言ってることは分かるけど…」と、まだ一步を踏み出しきれない皆さまに、  
今回は、既に少しずつ移行に取り組んでいただいているお客さまのお声をお届けいたします。

-----



領収書（レシート）はデータ化しています！

現金で支払った経費は、  
スキャナで読み取り、会計データと連携。  
日付順に並べ替える、用紙に貼る…  
といった手間が省けている。

会計データと連携するため、精算額は自動集計。  
金額を確認するために、何度も電卓で  
計算（検算）することがなくなった。

[建設業 I社さま]

書類の保管量が  
圧倒的に少ない。  
(整理や場所の確保が不要)

[飲食業 S社さま]

「整理すること」は、案外時間を使いますよね…。  
そして場所も必要です…。整理しておかなければ、  
後日探したい時に時間を取られる…。  
“データ化する方が、時間がかかる”と思われがち  
ですが、「いつどこに時間をかけるか」の違いでは  
ないかとも思います。

### 【番外編】

領収書は紙に貼り、お金が動いた日の  
入出金を手計算して記録していた。

↓  
現金出納帳を Excel 管理に！  
(領収書のデータ化は会計事務所で)

◎良かったところ⇒「手間が省けた」

[内装工事業 I社さま]



「スマート証憑管理」使っています！

整理も不要で、必要な時に探しやすい。  
⇒ 会社が続くほど実感すると思う。

[飲食業 S社さま]

## スマート証憑管理

弥生



やはり「検索できること」は  
皆さま、メリットに感じていただいているようです！  
一方、(取引先名や金額などを登録する必要があり)  
工数が多いので、慣れるまでは大変…とのお声も。



なお、「スマート証憑管理」は、皆さまのお声で  
機能はアップデートしています。皆さまに使って  
いただいて、弥生に声を上げることで、  
もっと使いやすい、良いサービスになっていきます！

取引先からの「入金されていない」と  
問い合わせを受けた時に、すぐに検索  
して対応できた(請求書を受け取って  
いなかったことがすぐに分かった)。

[建設業 I社さま]

